

すっかり日本の行事となった感のあるハロウィン。
年々豪華になっていく仮装の方が注目されがちですが、ハロウィンの
シンボルであるカボチャをくりぬいた提灯は先祖の霊が迷わず帰って
こられるようにという意味があるそうです。



センター通信

発行：逗子文化プラザ市民交流センター（平成30年10月20日）

vol.99

市民交流センターフェア

11月24日 土 10:00~17:00 テーマは「放課後を考える」

大人
向け

- 放課後支援団体の活動紹介展 & 交流サロン
- 市民活動団体によるパネル展
- 講演 「逗子の放課後を考える」
13:00~15:00 会議室 (2F)

なかやまいさな

講師 中山勇魚氏 特定非営利活動法人
Chance For All 代表理事



こども
向け

保護者が講座を受講している間に参加できる無料で自由に遊べるコーナー。

Atelier fuqu の誰でもアート 10:00~16:00 会議室 (2F)

クリスマスツリーに飾るオーナメントづくり

予約不要

一部有料

有料	ツリー + オーナメント (500円)
WS	オーナメントのモビール (300円)



好きな材料を
持ってきてOK!

小学生
向け

逗子市民石けんづくり 11:00~15:30 会議室 (1F)

講師：湘南石鹸と仲間たち 料金：500円 (ひとり1個につき)

石けんづくりの体験を通じてモノづくりの楽しさを体験します。
学校給食の調理で使用した食用油の廃油を再利用します。

予約制

有料

シェイクシェイク石けんづくり隊

【時間】1回目 11:00 ~ 2回目 15:30 ~

【対象】小学3年生から 【定員】各回先着12名

ぐるぐるコネコネ石けんづくり隊

【時間】1回目 13:00 ~ 2回目 14:00 ~

【対象】小学生 【定員】各回先着20名



同時
開催

産地直送のサザエのつぼ焼きや原料にこだわったお弁当、産直野菜の販売を通して、生産者と消費者をつなぐ場です。

サザエ小屋 × 食の野望 10:00~15:00 (荒天中止)
会場：フェスティバルパーク

【出店予定】 小坪漁業協同組合 / SYOKU-YABO 農園 / 逗子のマルシェ / スズキヤ / とちぎや / バードコールワークショップ等

あなたの団体の魅力をアピールするチャンス！



市民交流センターフェアパネル展 参加団体募集

展示期間：2018年11月24日(土)～12月2日(日) 10:00～17:00

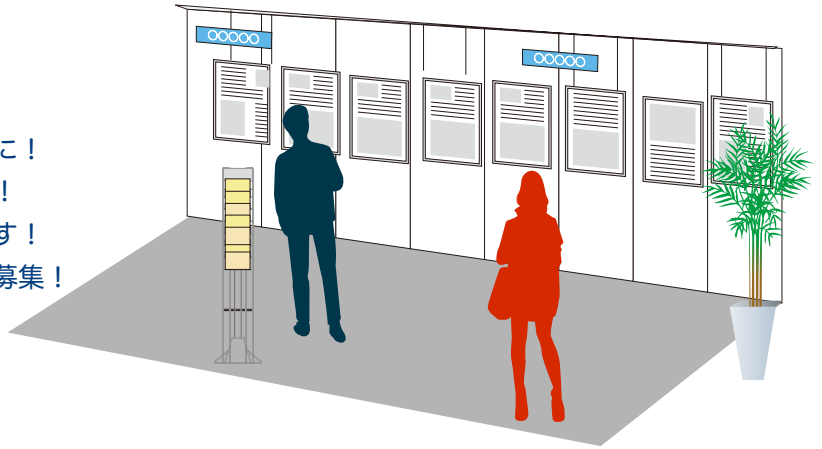
場所：逗子文化プラザ市民交流センター 2F 展示スペース

こんなメリットがあります。

- ・日頃の活動の風景を紹介し、新しいメンバーの募集に！
- ・取り組んでいる課題を紹介し、市民の関心を高める！
- ・団体の得意なことを紹介し、活動に触れる人を増やす！
- ・団体が困っていることを紹介し、助けてくれる人を募集！

展示希望の方は

- 申込用紙に必要事項を記入の上、市民交流センター受付にてお申込みください。
応募締め切り11/18(日) ※先着30組まで
- 規格サイズA1 (w600mm×h900mm)、スチレンボードやダンボールなどの台紙に模造紙、写真、イラストなどを貼付けて制作して持参ください。
※スチレンボードは市民交流センターで1枚500円(税込)で販売もいたします。
- 提出締切：11月23日(金・祝)

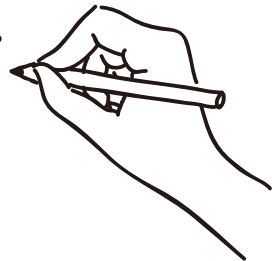


* 以前の展示風景 *

市民活動のための



キャッチコピーの作り方



日時 2018年10月6日(土) 9:30～11:30
場所 逗子文化プラザ 市民交流センター会議室
講師 手塚明美 (逗子文化プラザ市民交流センター館長)
参加者 17名

どんなに言葉をつくしても、思いをつたえることはなかなか難しい... そう感じる
ことが多々あるのではないのでしょうか。それが、団体の活動となるとなるとのこと。
伝えたいことは山程あれど、使える紙面はごくわずか。
そんなときに活用できるのが、「キャッチコピー」です。
講座では、過去の記憶に残った事例を振り返り、そのエッセンスを感じるとともに、
具体的なキャッチコピーの作り方について学びました。
学ぶだけでなく、実践の場を設けたのが今回の講座の特徴です。
参加者は各自、自分の団体の良さやアピールポイントをできる限り書き出しました。
あとは、いかに言葉を選び、取捨選択して、ギュッと短いセンテンスに凝縮させる
かが問題です。グループに分かれ、お互いの作品を講評しあい、それぞれの作品を
磨きあげました。みなさま満足して、出来上がったキャッチコピーを団体に持ち帰っ
ていきました。

受講満足度 4.8点/5.0満点中



主に逗子市で活動している

市民活動団体を紹介していきます！

👉こんなことやってるよ 市民活動

FILE NO. 13

ゆずり葉の会



具体的な活動内容

団体を作ったきっかけは…

不登校やひきこもりに限らず、「子どもや若者の生きづらさを共有し、彼らが未来を描くサポートをする」をモットーに活動している「逗子子ども若者応援団」の一環として6月に発足した「ゆずり葉の会」。

発足のきっかけは、一足先に応援団メンバーが開始していた「ひきこもり発信プロジェクト」という、不登校・ひきこもり経験者が自分の体験や支援のあり方などを語る講演活動です。そこへ参加して下さる方々からお話を伺い、ひきこもり当事者だけでなくその親御さんが抱える悩みを共有する場の必要性を感じて、家族を対象とした会を始めました。

市民交流センターを主な拠点として活動しています。

市民交流センター会議室での今後の予定

・11月25日(日) 15:30~17:30

★イベント情報★(ナニスル掲載あり)

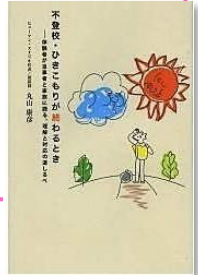
10月28日(日) 15:30~ 逗子市商工会館にて

~ひきこもる心を理解する~講演会

『不登校・ひきこもりが終わるとき』

の著者、丸山康彦氏による講演会を

開催します。



活動の目的(誰のため?何のため?)

わが子の不登校・ひきこもり経験からも「子を支えるためには、親が支えられることが必要」と強く感じ、「親が支えられる、お互いに支え合う、そんな場を作ろう」という思いで、この会を立ち上げました。一人だと孤立してしまいかねないことも、同じ悩みを持っている親同士の横の繋がりがあれば心強いのではないかと、それぞれの経験や想いを語り合い、「うちだけじゃないんだ」とホッとできたり、「そんな考え方もあるのか…」と気づけたり、「大丈夫かもしれない!」と勇気が持てたり、「そんな社会になっていけば」と希望を語れたり、そして、少しでも穏やかな気持ちで帰路につける—そんな集まり、居場所になっていけばと思っています。

不登校・ひきこもりの相談、支援経験者も参加しています。今後の課題として、個別の相談にも適宜対応できればと考えています。



「ゆずり葉の会」

問い合わせ

橋本: 080-3593-7669

Email: yumibridge@gmail.com



コミュニティ発展欲求

NPOCLIP vol.38



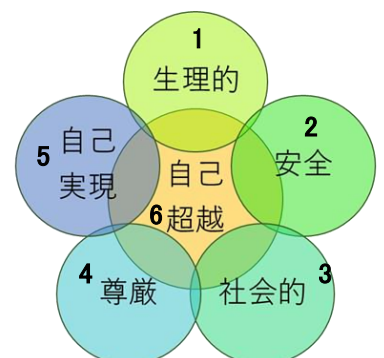
9月21日に、「金融機関とNPOと行政で支える未来シンポジウム」に参加しました。パネルディスカッションがあり、日本政策金融公庫の登壇者のコメントが大変心に残りました。

米国の心理学者、アブラハム・ハロルド・マズローが主張した「人間の欲求の階層(マズローの欲求のピラミッド)」は、5段階と記憶していた。特に専門的に心理学を学んだことがないため、そうなのかと単純に受け入れていた。ところが、実は6段階目があるというのだ。そして驚くべきことにその段階は「自己超越」=「コミュニティの発展要求」なのだという。5段階目までは自己の欲求なのだが、その先に自分を取り巻く環境へ意識を映すことが「自己超越」の状況をつくるらしい。

そもそもマズローの説には賛否があり、ストレートに受け入れるのはどうなのかと思われる方もいるようですが、私はこの考え方はステキだなと感じました。人は一人では生きられない生き物だという説もあり、最近の災害に関してのボランティアの動きを見ていると、かなり日本的な解釈ですが、腑に落ちます。マズローは、階層という言葉を使いましたので、生理的→安全→社会的→尊厳→自己実現→自己超越と、上り詰めるようなイメージを持ちそうになります。となれば、階層をひとつずつ100%満たすことで、次の段階に移り、「自己超越」に至る人間は、自己の欲求において完璧人間であることになりそうです。そんなことは実際の社会ではありえないでしょう。

今の時点で私が思うのは、そもそも人間の欲求には6種類あり、自己のために5種と自己を超える欲求がある。そしてその欲求のすべてのバランスがその人の特性を創り出すということなのではないか。ボランティアやコミュニティ活動は、自己の欲求と共に人間として生きていくためのライフバランスシートの大きな要素なのではないかということです。

金融関係者からコミュニティの発展要求という言葉を知り、ワクワクしたシンポジウムに参加できたことに感謝します。(Te)





お知らせ

★11月10日(土)の午前中は、避難所運営訓練のため休館いたします。
 なお、1階市民活動スペースと喫茶コーナーおよび屋内温水プールのご利用は13:00～、
 会議室のご利用は15:00～となりますのでお間違えの無いようお願い申し上げます。

★11月24日(土)開催の市民交流センターフェア パネル展示の参加団体を募集しています。
 詳しい資料を配布していますので、受付までお申し出ください。皆さまの参加をお待ちしています♪

エコ広場

【開催場所】市民交流センター1階、喫茶スペース・横

【開催日時】月～金曜日 10～16時(市民交流センター休館日、祝休日、年末年始を除く)



※エコ広場お問合せ先
090-9380-1422(海野)

11月		市民交流センター	プール
1	木	平成30年12月分先着予約開始	★
2	金	1月分抽選申込受付期間	
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		◎★
8	木		★
9	金		
10	土	避難所運営訓練のため午前休館	13:00～
11	日		
12	月		◎★
13	火		
14	水		
15	木		★
16	金		
17	土		
18	日		
19	月		◎★
20	火	休館日・平成31年1月分抽選結果発表	
21	水	11月22日(木)10:00～11:30 おやこのひろば	★
22	木		
23	金	当選確定受付期間	
24	土		
25	日		
26	月		◎★
27	火		
28	水		
29	木		★
30	金		



逗子文化プラザ

市民交流センター

information

＊開館時間

平日、土 9:00～21:00 (受付は20:00まで)
 屋内温水プールの入場は20:00まで
 日曜日 9:00～18:00 (受付は17:30まで)
 屋内温水プールの入場は17:30まで

＊休館日

第1・3火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)
 年末年始(12月29日～翌年1月3日)

access

＊京浜急行「新逗子」駅より徒歩2分

＊JR「逗子」駅より徒歩5分

(施設内駐車場は台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。)



〒249-0006

神奈川県逗子市逗子4-2-11

TEL : 046-872-3001

Fax : 046-872-3003

Eメール : ac-center@zushi-psc.org

ホームページ :

www.city.zushi.kanagawa.jp/kouryu/

屋内温水プール

TEL・FAX : 046-872-3004



※予定が変更となる場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ★ プーチカ 13:00～終了時間変動あり 完泳2コース
- ◎ 水中運動教室 10:00～11:30 完泳2コース
- ◆ 逗子小クラブ 15:00～16:00 完泳2コース